

平成28年度 企業局運営プログラム自己評価・検証結果

|   |                           |
|---|---------------------------|
| <短期アクションプランの目標指標>   | <やまがた創生総合戦略の数値目標>         |
| ○「山形県エネルギー戦略」(平成24年3月策定)に基づく<br>再生可能エネルギーの新たな開発量：平成28年度までの累計20万kW | ○再生可能エネルギーの新たな開発量：60.4万kW |

1 基本的考え方

平成28年度は、県政運営の柱である「地域活力を生み出し災害に強い県土基盤の形成」及び「エネルギーを安定供給し、持続可能な発展を可能にする環境資産の保全・創造・活用」を図るため、「安全で安定したサービスの提供」、「再生可能エネルギーによる発電の拡大」に重点を置き施策を展開する。

2 施策体系（施策名称及び目標等一覧）

| 施策番号 | 重点施策の名称           | 主な取組み内容  | 重点施策の目標及び実績<br>(総合戦略のKPI)   | 目標の達成状況        | 短期APにおける位置づけ  |
|------|-------------------|--|---|----------------|---|
|      |                   |  |   |                | 総合戦略における位置づけ  |
| 1    | 安全で安定したサービスの提供    | <ul style="list-style-type: none"> <li>工業水道送配水管耐震化事業の実施</li> <li>村山広域水道送水管耐震化事業の実施</li> <li>置賜広域水道送水管耐震化事業の実施</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○工業用水道・上水道施設における耐震化の推進</li> <li>・八幡原工業用水道配水管耐震化事業の推進 (H29.3.31現在：進捗率53%)</li> <li>・村山広域水道送水管耐震化事業 (河北線) の推進 (H29.3.31現在：進捗率75%)</li> <li>・置賜広域水道送水管耐震化事業 (川西線) 推進 (H29.3.31現在：進捗率35%)</li> </ul>                             | 達成             | テーマ6－施策2－(1)－<br>①大規模地震や津波対策の推進   |
| 2    | 再生可能エネルギーによる発電の拡大 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・県営風力発電事業の推進</li> <li>・神室発電所建設工事の推進</li> <li>・新規中小水力発電所の開発</li> </ul>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>○風力発電事業の導入促進</li> <li>・県営風力発電所建設に係る環境影響評価及び設備設計の継続 (H28年度環境影響評価準備書公告・縦覧)</li> <li>・神室発電所建設工事の推進 (H28年度末 土木建築工事出来高85.7%)</li> <li>○中小水力発電事業の導入促進</li> <li>・新規中小水力発電事業可能性調査の推進 (H28年度明沢川で正常流量調査実施、熊野・幸生、宝谷にて流量観測実施)</li> </ul> | 達成<br><br>概ね達成 | テーマ5－施策1－(1)－<br>①風力発電事業の導入促進<br>③中小水力発電事業の導入推進<br>-----<br>基本目標1－(1)－<br>⑤再生可能エネルギーで経済活性化と持続可能な社会の構築 |

|      |                | 企業局   |
|------|----------------|---|
| 施策番号 | 重点施策の名称        | 重点施策の目標（総合戦略のKPI）及び実績   |
| 1    | 安全で安定したサービスの供給 | ○工業用水道・上水道施設における耐震化の推進<br>・八幡原工業用水道配水管耐震化事業の推進（H29.3.31現在：進捗率53%）<br>・村山広域水道送水管耐震化事業（河北線）の推進（H29.3.31現在：進捗率75%）<br>・置賜広域水道送水管耐震化事業（川西線）の推進（H29.3.31現在：進捗率35%） |

| 短期APにおける位置付け  |   | やまがた創生総合戦略における位置付け |       |       |       |
|---|---|--------------------|-------|-------|-------|
| テーマ6－施策2－主要事業（1）－①大規模地震や津波対策の推進   |   |                    |       |       |       |
| 平成27年度までの主な取組み状況  | ○水道施設における耐震化の推進<br>・酒田工業用水道において、送水管・配水管の石綿管の更新、沈澱池の新設、管理棟の改築完了（H25）<br>・八幡原工業用水道において、配水管の実施設計及び耐震化工事<br>・村山広域水道において、送水管（山辺線）の耐震化工事、送水管（河北線）の実施設計及び耐震化工事<br>・置賜広域水道において、送水管（川西線）の実施設計及び耐震化工事 |                    |       |       |       |
| <b>施策の評価と今後の推進方向等</b>   |   |                    |       |       |       |
| <b>〔平成28年度の取組みの評価〕</b><br>・八幡原工業用水道については、道路管理者など関係機関や受水企業との調整・協議を経て配水管布設工事を推進した。<br>・村山広域水道河北線及び置賜広域水道川西線についても、道路管理者など関係機関や受水市町との調整・協議を経て送水管布設工事を推進した。      |   |                    |       |       |       |
| <b>〔今後の推進方向等〕</b><br>・「山形県水道施設耐震化計画」に基づき、早期の工事発注を行うなど耐震化工事を推進する。<br>・工事設計や耐震化工事の各段階において、道路管理者など関係機関と十分に調整を行い、事業を推進する。<br>・受水企業及び受水市町と十分に調整、協議を行いながら事業を推進する。 |   |                    |       |       |       |
| <b>〔平成28年度の主な取組み内容〕</b><br>・八幡原工業用水道配水管耐震化事業の実施（①）<br>・村山広域水道送水管耐震化事業の実施（②）<br>・置賜広域水道送水管耐震化事業の実施（③）  |   |                    |       |       |       |
|   |   | 第1四半期              | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期 |
| ①   | 八幡原工業用水道配水管耐震化事業の推進   |                    |       |       |       |
| ②   | 村山広域水道送水管（河北線）耐震化工事の推進  |                    |       |       |       |
| ③   | 置賜広域水道送水管（川西線）耐震化工事の推進  |                    |       |       |       |

|      |                   | 企業局   |
|------|-------------------|---|
| 施策番号 | 重点施策の名称           | 重点施策の目標（総合戦略のKPI）及び実績   |
| 2    | 再生可能エネルギーによる発電の拡大 | ○風力、中小水力発電事業の導入促進<br>・県営風力発電所建設に係る環境影響評価及び設備設計の継続<br>・神室発電所建設工事の推進<br>・新規中小水力発電事業可能性調査の推進 |

| 短期APにおける位置付け                                | やまがた創生総合戦略における位置付け  |
|---|---|
| テーマ5－施策1－（1）－①風力発電事業の導入促進<br>③中小水力発電事業の導入推進 | 基本目標1－（1）－⑤再生可能エネルギーで経済活性化と持続可能な社会の構築   |
| 平成27年度までの主な取組み状況                            | ○再生可能エネルギーによる発電の拡大<br>・県営太陽光発電所の建設（H25）<br>・金山浄水場及び朝日浄水場への太陽光発電設備の設置（H26）<br>・平田浄水場、鶴岡量水所及び天童量水所への小水力発電設備の設置（H25～H26） |

**施策の評価と今後の推進方向等**

**〔平成28年度の取組みの評価〕**

- 再生可能エネルギーの増大に向け、以下の内容について取組みを推進してきた。
  - ・県営風力発電事業については、事業化にむけて今年度環境影響評価準備書公告・縦覧を行った。この後、各審議会及び審査会を経て知事意見を得る。
  - ・神室発電所については、予定通り建設工事が進行中である。
  - ・中小水力開発についての候補地点の可能性について調査を継続中である。

**〔今後の推進方向等〕**

- ・引き続き、県自らが事業主体となり、「山形県エネルギー戦略（H24.3）」に基づく再生可能エネルギー導入の先導的な役割を担っていく。
- ・県営風力発電事業については、今後出される知事意見を踏まえ環境影響評価書を作成。事業実施に向けた取組みを行う。
- ・神室発電所の平成29年内の運転開始に向けて建設工事を推進する。
- ・引き続き、新規中小水力発電開発のための可能性調査を推進する。

**〔平成28年度の主な取組み内容〕**

- ・県営風力発電事業の推進（①）
- ・神室発電所建設工事の推進（②）
- ・新規中小水力発電所の開発（③）

|   | 第1四半期                   | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期    |
|---|-------------------------|-------|-------|----------|
| ① | 県営風力発電所建設に係る環境影響評価等の実施  |       |       | 準備書公告・縦覧 |
| ② | 神室発電所の建設工事              |       |       |          |
| ③ | 新規中小水力発電所の開発に向けた調査・流量観測 |       |       |          |